



# JR羽犬塚・西牟田 両駅の周辺整備は

山下 元生 議員

**問** 九州新幹線船小屋駅の開業に伴い、JR羽犬塚・西牟田両駅周辺整備への取り組みはどうされるのか。

**市長** 羽犬塚駅は、我が筑後市にとって中心で表玄関である。東口は高層住宅も建って人口が増加してきた。西口改札口についてはJR九州社長との協議に入り、西口からの乗降客がふえれば当然その対応はするとの事を受けた。また、地元より強い要請もあり商工会議所の前までのアクセス道路の建設に取り組んでいる。西牟田駅は地権者の理解

を得た上で、利用者増のため踏切の拡充やアクセス道路の整備を進めていきたい。

**都市対策課長** 現在、羽犬塚駅舎を含む西側地域は工業地域となっている。市としては都市計画マスタープランを策定中である。策定市民会議の中でまとめられた提言書に基づき羽犬塚駅周辺の土地利用の見直しを都市計画の変更時に検討させていきたい。



舗装が待たれるスロープ道  
(サザンクスより市民の森公園へ続く道)

## 子育て支援拠点施設 周辺を人にやさしい 環境にするために

**問** 子育て支援拠点施設を取りまく道路は、利用する人の事を考えた、人に優しい道にはならないだろうか。

**市長** 秋松から若菜に向けての道路は大変狭い状況である。財政的な意味もあるのでせめて公園通りから子育て支援拠点施設の所までの拡幅を費用対効果を含め検討したいと思っている。

**道路課長** サザンクス東側「市道・生涯学習センター―東側線」の中にある車止めについては人が通る市道なので指摘後すぐに撤去した。

**都市対策課長** 市民の森公園へ通じる砂利道スロープ舗装については予算の問題もあり前向きに検討したい。

## その後道の駅構想はどうなったか

松竹 秀樹 議員

**問** 道の駅を建てるのか、建てないのか、はっきりしていたかどうかと思う。そうしないと、JAの内部で検討されている「よらん野」の改装も、前に進めることができない。

**市長** 今、道の駅構想を立てることは困難であり、JAの直売所である「よらん野」を拡充しようという構想もあるので、これに加工施設を加えた、「よらん野」の整備を考えているところである。

## 市長の公約であった 図書館建設は

**問** 図書館は今市民が一番望んでいる公共施設であり、福岡県下でも唯一筑後市だけが図書館のない市であるということになっているが、今後どのように対処されるのか。

**市長** 財政的に、例えば前年よりも今年は1億5,000万円とか2億円とか増

## 発達障害児の学習支援 はどうなっているか

取が見込まれるということになれば、私はそういうものを一つの財源としてローンを図書館をぜひ踏み込みたいと思っている。

しかし、ローンの発想に立った図書館についても、今決断ができない。

**問** 国は特別な支援が必要なき子どもの増加を背景に、

本年度財政措置として2万1,000人相当分の約250億円を予算化した。筑後市においては、単独で支援員の方を雇っているというのだが、今後どのように対処されるのか。

**学校教育課長** 市内の小学校5校に6名の支援員を配置しており、未配置の学校や保護者からは、ぜひ配置をしてほしいという要望が出ていて、平成20年度は、増員をしたいと考えている。



手狭になった中央公民館図書室